

「原料費調整制度」等による適用ガス料金の調整について
(2024年9月検針分)

武州ガス株式会社は、「原料費調整制度」等に基づき、2024年9月に適用する1㎡当たりの単位料金を、2024年8月検針分に適用の料金に比べ18.36円(消費税込)下方に調整させていただきます。調整は、検針月の5か月前から3か月前まで(中2か月)の3か月平均の原料価格変動額に応じて行うもので、2024年9月検針分の単位料金は、2024年4月から2024年6月の平均原料価格に基づき算出しました。

また、「酷暑乗り切り緊急支援」実施に伴い値引き(1㎡あたり税込み17.5円)が反映されております。

この結果、1か月に32㎡(45MJ/㎡)のガスをお使いになる標準家庭で、2024年8月検針分に比較して、587円(消費税込)ガス料金が下がります。

供給約款料金表					(消費税込)
	1か月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/㎡)		基準単位料金 (円/㎡)
			2024年9月適用 単位料金(円/㎡)	2024年8月適用 単位料金(円/㎡)	
料金表A	0㎡から20㎡まで	814	192.09	210.45	160.00
料金表B	20㎡をこえ50㎡まで	1,329	166.29	184.65	134.20
料金表C	50㎡をこえ200㎡まで	1,632	160.24	178.60	128.15
料金表D	200㎡をこえ450㎡まで	3,214	152.34	170.70	120.25
料金表E	450㎡をこえ750㎡まで	5,402	147.46	165.82	115.37
料金表F	750㎡をこえるもの	10,847	140.22	158.58	108.13

※2024年9月適用単位料金より1㎡につき税込17.5円の政府支援を踏まえた値引きがされております。

詳細は経済産業省の「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。
(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>)

標準家庭における影響				(消費税込)
1か月のご使用量	2024年9月検針分の料金	2024年8月検針分の料金	影 響 額	
32㎡ (45MJ/㎡)	6,650円	7,237円	▲587円	

原料価格の変動

基準平均原料価格 (a)	34,700 円/t
2024年4月～2024年6月の 平均原料価格 (b)	92,580 円/t
LNG価格	91,230 円/t
LPG価格	96,000 円/t
差 額 (b－a)	57,880 円/t

[参 考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を調整する制度です。
- ・ 基準平均原料価格(34,700円/t)と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³当たり0.0858円(0.078円に1.10(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。□

単位料金調整額の算定方法

- ・ 平均原料価格の算定

	LNG平均価格	(貿易統計ベース)	91,230 円/t	×	0.9608
+	LPG平均価格	(貿易統計ベース)	96,000 円/t	×	0.0513
			92,578.584 円		
			↓ (10円未満四捨五入)		
			92,580 円/t		

- ・ 原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 34,700円/tからの変動額)

$$92,580 \text{ 円/t} - 34,700 \text{ 円/t} = 57,880 \text{ 円/t}$$

$$\downarrow \text{ (100円未満切り捨て)}$$

$$57,800 \text{ 円/t}$$

- ・ 単位料金調整額(1m³当たり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = 57,800 \text{ 円/t} \div 100 \text{ 円} \times 0.0858 = 49.5924 \text{ 円}$$

$$\downarrow \text{ (小数点第3位以下切り捨て)}$$

$$49.59 \text{ 円}$$

$$\text{激変緩和対策} \quad 1\text{m}^3\text{あたり} \quad -17.5\text{円を反映} \quad = \quad 32.09 \text{ 円}$$